



NPO法人岩槻・人形文化サポーターズ主催
——第8回人形のまち岩槻重陽・菊の節句開催！

さいたま市
岩槻区

重陽の節句

二〇二一年（令和三）年 報告② さいたま市岩槻区編

今回、8回目を迎えるNPO法人岩槻・人形文化サポーターズ主催の「人形のまち岩槻重陽・菊の節句」が10月9日(土)～10月24日(日)の日程で開催された。

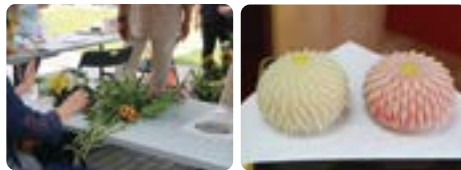
初日は、にぎわい交流館いわつき屋外共用スペースにて「ミニ菊人形製作体験」や地元の和菓子屋による「はさみ菊」「練り切り」などの製作実演が行われた。参加者は好きなように花をカゴに飾り、自分だけのフラワーアレンジメントを完成させたり、和菓子職人による見事な和菓子

細工に見入ったりした。

老舗料亭「ほてい家」は岩槻の節句イベントで毎回、賑やかな飾りで訪れる人を迎えてくれる。今回は、2階の大広間に豪華な三段飾りとともに、和紙人形作家の會田優子氏による愛らしい和紙人形が所狭しと並べられ、見る者を虜にした。

各所で見られたのが創作吊るし雛。ほてい家をはじめ、市宿通りにある明玉人形店や鈴木酒造の酒蔵資料館において展示され、それぞれ異なる雛が岩槻の町を彩った。

同イベントには全部で20を超える飲食店などの商店が参加。6カ所でスタンプラリーが実施され、景品を目当てに岩槻の町を歩く人の姿も見られた。



①



②



③



④



⑤

- ① ミニ菊人形製作体験。彩りが綺麗なアレンジが完成。「かわいい飾りができてよかった」と喜ぶ女の子
- ②③ 料亭「ほてい家」の豪勢で美しい飾り。1年を通して節句飾りや創作人形の飾りに力を入れている
- ④ 明玉人形店。吊るし雛の他につまみ細工の雛や鳥等の動物も愛嬌満点！
- ⑤ 鈴木酒造の酒蔵資料館

後の雛 大人の雛祭り

重陽の節句である新暦9月9日、旧暦10月14日に合わせて、各地でイベントが開催されました。自社での開催をはじめ、地域のイベントに協力する各社から情報をお寄せいただきました。その様子をお伝えします。

